



環境経営レポート 2017年

活動期間 (2017年4月～2018年3月)



作成日 2018年5月31日

目

次

1. 組織の概要(その1～その3)		1～3 P
2. 環境方針		4 P
3. 実施体制		5 P
4. 環境目標		6 P
5. 環境活動計画		7 P
6. 主な環境活動内容		8 P
7. 環境実績結果		9 P
8. 取組期間における月別環境実績結果		10 P
9. 取組実績結果の経年変化		11 P
10. その他の取組内容(その1～その2)		12～13 P
11. 環境活動結果の評価と次年度の取組内容		14 P
12. 環境関連法則等の遵守状況		15 P
13. 代表者による全体の評価と見直し		16 P

1. 事業概要(その1)

- (1) 事業者名及び代表者
遠鉄石油株式会社 代表取締役 高橋 弘之
- (2) 所在地
本社事務所 〒435-0007 静岡県浜松市東区流通元町12-2
- (3) 資本金 10,000万円
- (4) 事業内容
- ① 石油製品販売業
 - ② 液化石油ガスの販売業
 - ③ 自動車整備および自動車のリース・レンタル業
 - ④ 自動車用品および冷暖房器具の販売業
 - ⑤ 不動産の売買、賃貸、管理、仲介等の取引に関する業務
 - ⑥ 損害保険代理業
 - ⑦ 産業廃棄物収集運搬
 - ⑧ 食堂、喫茶店、売店の経営
 - ⑨ 一般貨物自動車運送業
 - ⑩ 自動車の買取および販売事業
 - ⑪ 前各号に関連もしくは附帯する一切の業務

(5) 事業の規模

① 本社事業所

製品売上数量	41,902 KL
製品売上金額	2,720 百万円
従業員数	38 人
床面積	665 m ²
敷地面積	3,206 m ²



② SS(11店舗)

製品売上数量	39,727 KL
製品売上金額	5,168 百万円
従業員数	106 人
床面積	3,162,600 m ²
敷地面積	16,878,801 m ²



(6) 「エコアクション21」責任者及び担当者の氏名、連絡先

環境管理責任者	取締役総務部長 鈴木 重樹
事務局担当者	業務課長 西川 正晃
連絡先	TEL 053-422-2231 FAX 053-421-1139 http://www.entetsu.co.jp/sekiyu/

1. 事業概要(その2)

(7) 各種許認可内容

許認可名	許可番号	許可年月日	有効期限
液化石油ガスの販売	22D3759	1997年4月1日	
一般貨物自動車運送事業	中運自貨第268号	2009年8月3日	
産業廃棄物収集運搬(静岡県)	第2201029374	2016年1月29日	2021年1月28日
古物商	第491310000869	2010年3月12日	
レンタカー事業者証	静岡運輸第1409号	2010年2月19日	

(8) 認証・登録対象範囲

本社及び11SSの全組織、全活動である

(9) 施設等の状況

遠鉄石油(株) 事業所一覽

2017年3月

事業所名	〒	所在地	従業員数	事業内容	TEL	担当者
本社	435-0007	浜松市東区流通元町12-2	38	石油製品販売・管理業務	053-422-2231	鈴木 重樹
上島SS	430-8122	浜松市中区上島6-1-39	14	石油製品販売・ドトールコーヒーストック	053-474-5665	杉浦 利宗
飯田SS	435-0028	浜松市南区飯田町字八幡555	7	石油製品販売・自動車関連商品販売	053-461-8815	大澄 和弘
森田SS	432-8045	浜松市中区西浅田1-2-10	9	石油製品販売・自動車関連商品販売	053-458-5123	鈴木 崇史
浜北SS	434-0012	浜松市浜北区中瀬2-1	8	石油製品販売・自動車関連商品販売	053-586-6322	澤村 和也
磐田SS	438-0086	磐田市見付1843-19	7	石油製品販売・自動車関連商品販売	0538-39-0505	鈴木 康之
富塚SS	432-8002	浜松市中区富塚町209-208	7	石油製品販売・自動車関連商品販売	053-450-1122	岡澤 正孝
赤松坂SS	433-8104	浜松市北区東三方町281-3	11	石油製品販売・セブンイレブン	053-430-2200	川瀬 直希
柳通り新津SS	430-0911	浜松市中区新津町637-1	12	石油製品販売・ドトールコーヒーストック	053-411-7761	芳野 真也
内野SS	434-0044	浜松市浜北区内野4575	8	石油製品販売・自動車関連商品販売	053-586-3511	鈴木 正和
三幸北SS	433-8101	浜松市北区三幸町441-1	12	石油製品販売・セブンイレブン	053-420-7070	鎌田亮太郎
キーパープロショップ 森田店	432-8048	浜松市中区森田町16-1	7	洗車・自動車関連商品販売	053-450-7222	伊藤 淳

1. 事業概要(その2)

(10) 産業廃棄物収集運搬車両

	車両型式	登録番号	積載量	写真
1	パワーゲート付平ボデー	浜松100あ8750	2,950kg	
2	パワーゲート付平ボデー	浜松430あ8751	2,000kg	
3	パワーゲート付平ボデー	浜松100あ8748	3,500kg	
4	パワーゲート付平ボデー	浜松100あ8747	4,000kg	

(11) 緑ナンバー取得車両

	車両型式	登録番号	積載量	写真
1	パワーゲート付平ボデー	浜松100あ8750	2,950kg	
2	パワーゲート付平ボデー	浜松100あ8751	3,000kg	
3	パワーゲート付平ボデー	浜松100あ8748	3,500kg	
4	パワーゲート付平ボデー	浜松100あ8747	4,000kg	
5	タンクローリー	浜松800あ1845	2,000L	
6	タンクローリー	浜松830あ1846	2,000L	
7	タンクローリー	浜松830あ1847	2,000L	
8	タンクローリー	浜松800あ1725	3,600L	
9	タンクローリー	浜松800あ1723	4,000L	
10	タンクローリー	浜松800あ705	6,000L	
11	タンクローリー	浜松800あ704	6,000L	
12	タンクローリー	浜松830あ509	16,000L	
13	タンクローリー	浜松830あ510	16,000L	
14	タンクローリー	浜松830あ520	16,000L	
15	タンクローリー	浜松800い530	16,000L	

(12) 受託した産業廃棄物の処理量

2015年	2016年	2017年
2,000L	2,000L	2,000L

(13) 廃棄物処理料金(収集運搬料金及び処理料金について)

収集運搬料金につきましては種類、量、距離により異なりますので現場状況に応じてご相談、お見積りいたします。

担当責任者 法人営業課長

〒435-0007 浜松市東区流通元町12-2

＜TEL＞053-422-2231 ＜FAX＞ 053-421-1139

2. 環境方針

(1) 基本理念

当社は、「地域とともに歩む遠州鉄道グループ」のエネルギー販売会社として事業活動を遂行するにあたり、環境との共生・調和に配慮して次の環境方針を定め、環境保全に対し積極的な活動を展開する。

(2) 環境方針

- ① エコアクション21ガイドライン2009年度版に基づいた運営をする。
- ② 事業活動のエネルギー消費量及び水使用の節減に努力する。
- ③ 省資源活動の一つとしてリサイクル活動を積極的に実施し廃棄物の削減を図る。
- ④ 環境保全に関する法令等及びグリーン購入等の決定事項を遵守する。
- ⑤ 社屋内外の整理・整頓・清掃に留意して地域社会のモデルになるように努力する。
- ⑥ 全社員に環境に関する教育を定期的を実施して環境保全の意識を向上させる。
- ⑦ 化学物質の適正な管理を推進する。
- ⑧ 環境に負荷の少ない商品の販売を推進する。

制定日：2004年6月30日

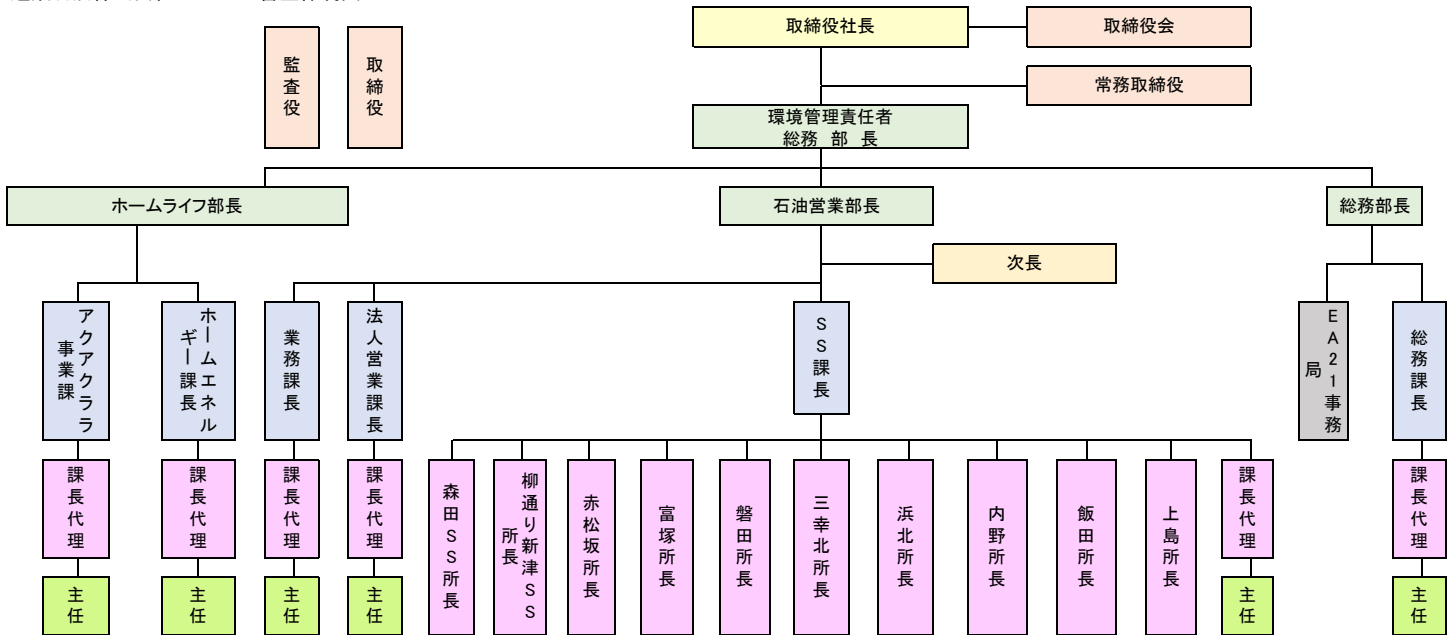
改定日：2015年6月30日

遠鉄石油株式会社
代表取締役 高橋 弘之



3. 実施体制

遠鉄石油株式会社 EA21審査体制図



<責任と権限>

▼ 代表取締役	▼ 環境管理責任者	▼ 部門責任者（各課長・SS所長）	▼ 事務局	▼ 従業員
- 環境方針の策定 - 環境レポートの承認 - 環境目標及び環境行動計画の承認と改善の指示 - 環境経営に関する統括責任 - 環境管理責任者の任命	- 部門責任者に「環境負荷の自己チェック」及び環境への取り組みの「自己チェック」並びに環境関連法規等の遵守状況の把握し、その結果を審査の上承認 - 部門責任者に環境目標の設定を指示し、その結果を審査の上承認と改善を指示 - 環境活動レポートの作成	- 自らの所属において次の事項を実施し、その結果を点検の上、環境管理者に報告 「環境負荷の自己チェック」及び「環境への取り組みの自己チェック」 - 環境目標の作成と取り組みの実施 - 所属員の環境活動についての指導	- 環境経営システムの構築及び運用に関して環境管理責任者を補佐 - 環境管理責任者の指示により必要な調査・会合の召集を行う - 環境経営システムの目標、実施状況、達成 - 環境経営システムに関する記録を保存	環境方針、企業理念を理解し、積極的に実行

<備考> 2015年5月 白羽 閉店、2015年6月 三方原 閉店、2015年7月 三幸北 オープン、2017年6月 天王 閉店

4. 環境目標

◆短期的及び中長期的目標

項目名	単位	基準値	2017年度目標		2018年度目標		2019年度目標	
		過去3ヶ年平均	削減率	目標値	削減率	目標値	削減率	目標値
二酸化炭素排出量	kg-CO ₂	1,052,525	-1%	1,042,000	-2%	1,031,475	-2%	1,031,475
電気	kwh	1,122,069	-1%	1,110,848	-2%	1,099,628	-2%	1,099,628
ガソリン	ℓ	51,925	-1%	51,406	-2%	50,887	-2%	50,887
軽油	ℓ	134,924	-1%	133,575	-2%	132,226	-2%	132,226
LPGガス	kg	12,342	-1%	12,219	-2%	12,095	-2%	12,095
廃棄物排出量	t	87.4	-1%	86.5	-2%	85.7	-2%	85.7
一般廃棄物	t	38.0	-1%	37.6	-2%	37.2	-2%	37.2
産業廃棄物	t	49.3	-1%	48.8	-2%	48.3	-2%	48.3
コピー用紙	t	2.79	-1%	2.76	-2%	2.73	-2%	2.73
水使用量	m ³	15,277	-1%	15,124	-2%	14,971	-2%	14,971
地下水使用量	m ³	8,485	-1%	8,400	-2%	8,315	-2%	8,315
化学物質の適正な管理と数量の把握			PRTR制度・SDS制度により適正に管理する		PRTR制度・SDS制度により適正に管理する		PRTR制度・SDS制度により適正に管理する	
エチルベンゼン	kg	39.3						
キシレン	kg	153.5						
1,3,5トリメチルベンゼン	kg	13.3						
トルエン	kg	814.8						
ベンゼン	kg	563.3						
ノルマルヘキサン	kg	2,485						
1,2,4トリメチルベンゼン	kg	106.9						
グリーン購入			エコ商品を調査し購入する		エコ商品を調査し購入する		エコ商品を調査し購入する	
エコタイヤ・エコ整備等			積極的に推進する		積極的に推進する		積極的に推進する	
自らが生産販売・提供する製品サービス			積極的に推進する		積極的に推進する		積極的に推進する	
総製品販売量等(ガソリン、軽油、灯油、重油、オイル、LPG等)	t	65,863	1%	66,522	2%	67,180	2%	67,852
環境負荷低減に資する製品等販売量(再生オイル)	t	19.20	1%	19.39	2%	19.58	2%	19.78

<備考>

1. : 2017年4月1日～2018年3月31日の取組期間の短期的目標である。
2. 基準値の過去3ヶ年平均とは、2014年、2015年、2016年の平均である。
3. 二酸化炭素排出係数は、2015年度の中部電力のCO₂調整後排出係数0.472kg-CO₂/kwhを使用する。

5. 環境活動計画

環境活動スケジュール(2017・4～2018・3)

作成日:2017年3月31日

作成者:総務部長 鈴木 重樹

環境活動施策	担当部署	担当者	実 施 計 画												備考(具体的方法)
			4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
紙使用量の削減															
会議時のPJ利用推進	全社	全員													配布資料は極力なくす。(常時実行)
使用済・ミスコピーの管理	全社	高林													裏紙の管理
封筒等の再利用	全社	高林													封筒の管理
書類の電子化(メール利用等)	SS・総務	上野				点検			点検			点検			書類の電子保存推進
水使用量の削減															
トイレ等の流水量の低減	全社	平田													トイレ使用方の啓蒙
洗濯機の効率的な使用	業務	伊藤				点検			点検			点検			洗濯機使用回数の管理
洗濯機の効率的な使用	SS	SS所長				点検			点検			点検			洗濯機使用回数の管理
二酸化炭素排出量の削減															
電気・電力・ガス使用量の削減															
空調の設定	総務	高林													夏は28℃、冬は20℃に設定
自然通風の利用	総務	高林													網戸の開閉
休憩時・外出時、空室の消灯	全社	西川													消灯確認(朝礼での徹底)
LED照明への入替	業務	西川													入替実施
輸送燃料の使用量の抑制															
効率的な輸送、無駄のない走行	業務	伊藤				点検			点検			点検			運転日報の管理
環境を考慮した適正運転の実施	全社	西川													エコドライブの推進
廃棄物の削減															
廃棄物発生の抑制	全社	一ノ宮							確認						使い捨て製品を使わない
リサイクルの促進	全社	西川							確認						リサイクル利用の確認
その他の取り組み															
グリーン購入の推進	総務	上野													グリーン購入の推進
地球環境整備への協力	全社	西川													関係諸団体の活動参加
環境保全意識教育の推進	業務	西川													勉強会・講習会の開催
取り組み状況の日常点検															
チェックシートの記入	全社	西川													チェックシート記入の推進
教育・訓練															
EA21の内容、取組	全社	西川	SS会議												本社朝礼時説明・SS課各会議
緊急時の対応訓練		上村													
防災訓練															
消防協同防災訓練								SS・本社・業務課							繁忙時前緊急対応訓練

6. 主要な環境活動内容

(1) コピー用紙等の使用量の削減

- ① 会議用資料等を最低必要枚数にし、会議時にはプロジェクターの活用を促す
- ② ミスしたコピー用紙は、リサイクル回収ボックス
- ③ 使用済の封筒は、社内事務連絡用封筒として再利用
- ④ 書類の電子化

(2) 水使用量の削減

- ① トイレ等での水量を減らす→ オート水栓に変更 → 水タンクにペットボトルを入れて流量を減らす
- ② 洗濯機を全自動式に順次取替えて水の止め忘れを防ぐ

(3) 二酸化炭素排出量の削減

- ① 電気、LPガス使用量の削減
 - ・ 室内空調温度を、夏は28度±1度、冬は20度±1度に設定
 - ・ 業務中でも離席するときは、机上部の照明を紐スイッチでこまめに消灯
 - ・ SS店舗の照明点灯時間を統一
 - ・ 採光を良くするためできる限りブラインドを開放
 - ・ 照明器具をLEDに更新
 - ・ 営業車両の燃費向上
- ② 車両燃料の使用量の削減
 - ・ 計画的な輸送・営業をし、無駄のない走行を励行
 - ・ エコ運転教育の実施
 - ・ エコタイヤ・エコオイルを使用し燃費向上を図る

(4) 廃棄物の削減

- ① リサイクルの促進
 - ・ 屋外にはリサイクル向けと熱回収向けに分けて物置小屋を設置
 - ・ 室内には熱回収ボックスとリサイクル回収ボックスの2種類を設置
 - ・ シュレッダーを廃止し、機密文書、使用済コピー用紙を機密文書回収業者にリサイクル回収依頼
 - ・ 工場へ機械潤滑販売にあたり、従来の潤滑油に比べ長期の使用に耐えられる合成潤滑油の販売を促進し、廃棄物の減少に寄与



(5) グリーン購入の推進

- ① 名刺、印刷物、コピー用紙に再生紙使用を推進

(6) 化学物質の適正な管理の推進

(7) 自らの生産、販売、提供する製品やサービスの提供

- ① エコタイヤ、エコオイル、高効率ガスコンロ等の販売の推進

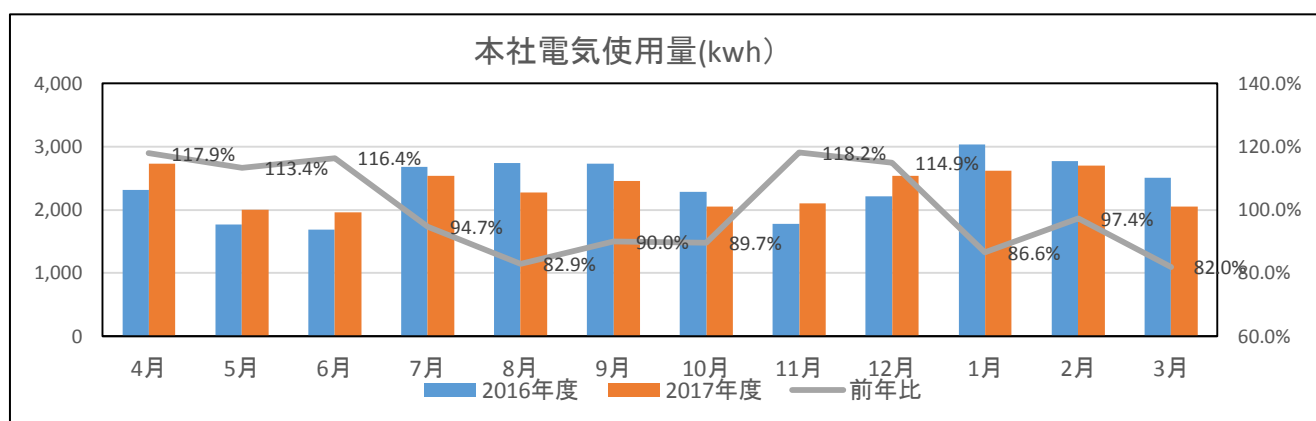
7. 環境実績結果

活動期間（2017年4月～2018年3月）

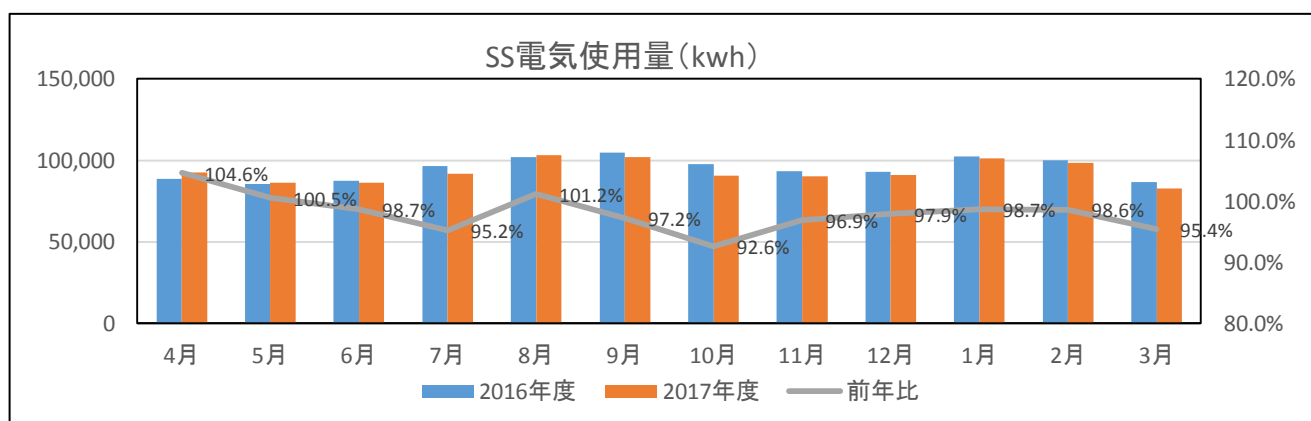
項目名	単位	基準値	2017年度目標				評価結果
		過去3ヶ年平均	削減率	目標値	実績値	削減値	
二酸化炭素排出量	kg-CO ₂	1,052,525	-1%	1,042,000	1,064,056	1.1%	△
電気	kwh	1,122,069	-1%	1,110,848	1,144,161	2.0%	△
ガソリン	ℓ	51,925	-1%	51,406	55,291	6.5%	×
軽油	ℓ	134,924	-1%	133,575	143,914	6.7%	×
LPGガス	kg	12,342	-1%	12,219	5,985	-51.5%	○
廃棄物排出量	t	87.4	-1%	86.5	61.7	-29.4%	○
一般廃棄物	t	38.0	-1%	37.6	20.0	-47.4%	○
産業廃棄物	t	49.3	-1%	48.8	41.7	-15.4%	○
コピー用紙	t	2.79	-1%	2.76	3.81	36.6%	×
水道水使用量	m ³	15,277	-1%	15,124	15,317	0.3%	△
地下水使用量	m ³	8,485	-1%	8,400	4,458	-47.5%	○
化学物質の適正な管理と数量の把握			PRTR制度・SDS制度により適正に管理する		適正に管理した		○
エチルベンゼン	kg	39.3			39.16	-0.3%	
キシレン	kg	153.5			150	-2.3%	
1,3,5トリメチルベンゼン	kg	13.3			1.00	-92.5%	
トルエン	kg	814.8			1,167	43.2%	
ベンゼン	kg	563.3			218	-61.3%	
ノルマルーヘキサン	kg	2,485			2,326	-6.4%	
1,2,4トリメチルベンゼン		106.9			35.0	-67.2%	
グリーン購入			エコ商品を調査し購入する		エコ商品を調査し購入した		○
エコタイヤ・エコ整備等			積極的に推進する		積極的に推進した		○
自らが生産販売・提供する製品サービス	t		積極的に推進する		積極的に推進した		○
総製品販売量等（ガソリン、軽油、灯油、重油、オイル、LPG等）	t	65,863	1%	66,522	64,964		×
環境負荷低減に資する製品等販売量（再生オイル）	t	19.20	1%	19.39	17.93		×

1. 基準値の過去3ヶ年平均とは、2014年、2015年、2016年の平均である。
2. 二酸化炭素排出係数は、2015年度の中部電力のCO₂調整後排出係数0.472kg-CO₂/kwhを使用する。
3. 削減値＝[(実績値－基準値)/基準値]×100
4. 評価：○印→達成、△印：ほぼ達成、検討中、×印→未達成

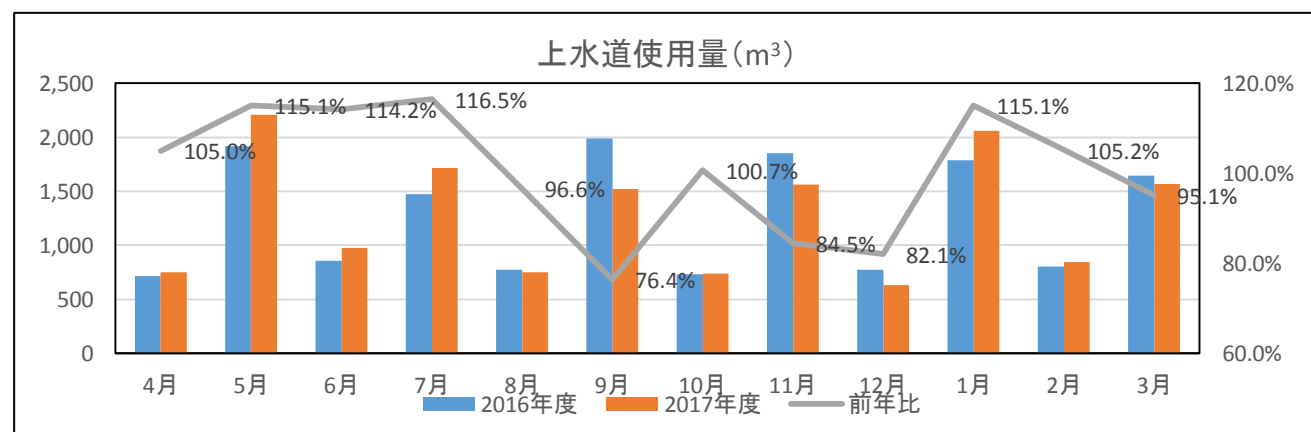
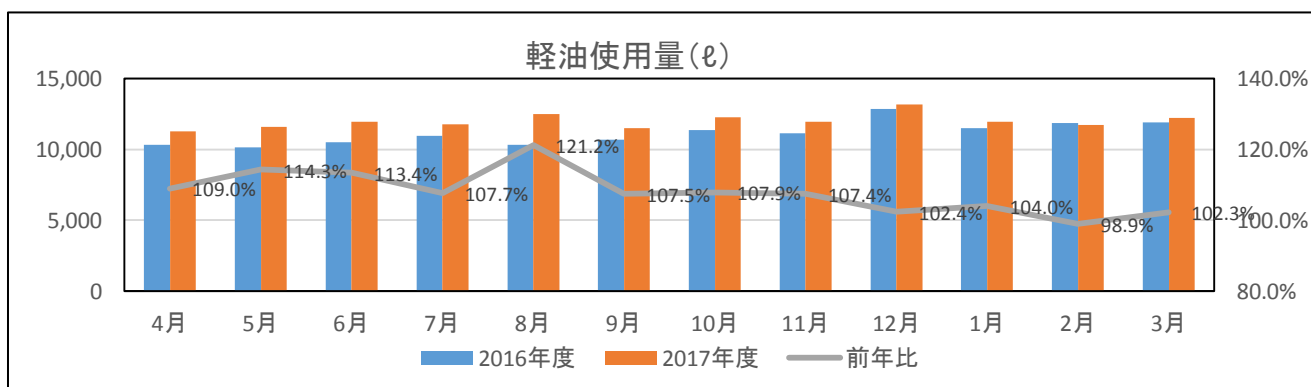
8. 取組期間における月別環境実績結果



※LED照明採用中 未施工の箇所も順次交換を検討

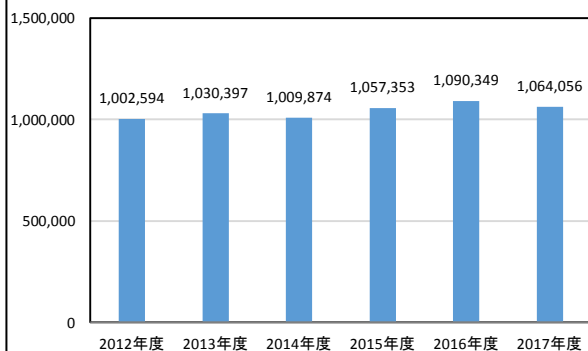


※店舗撤退に伴い、電気使用量が前年を下回っている

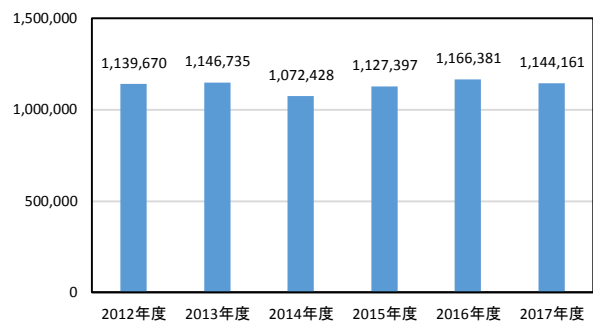


9. 取組実績結果の経年変化

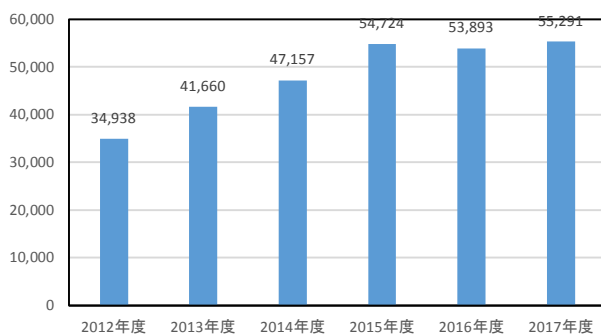
二酸化炭素排出量(kg-CO₂)



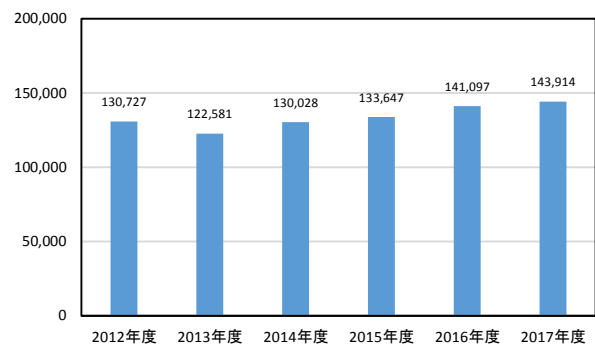
電気使用量(kwh)



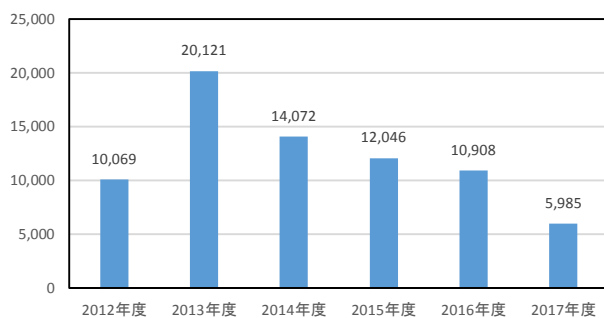
ガソリン使用量(ℓ)



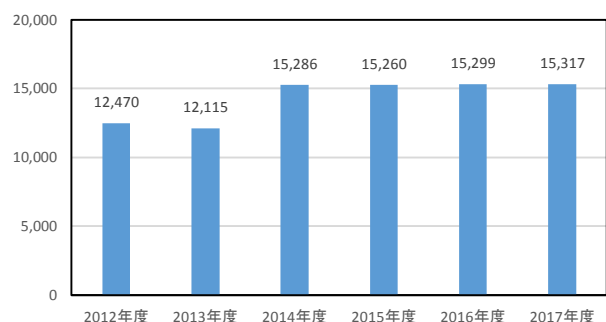
軽油使用量(ℓ)



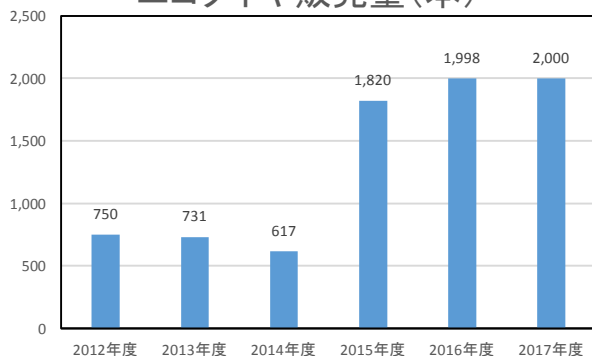
LPGガス使用量(kg)



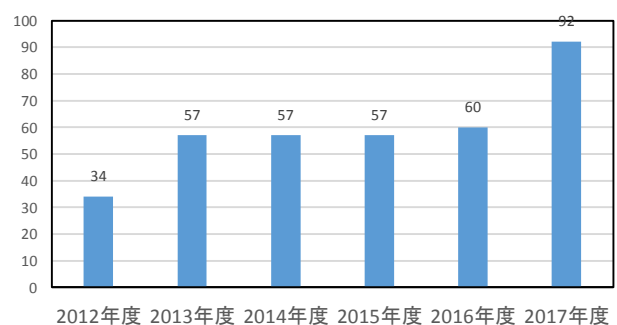
水道水使用量(m³)



エコタイヤ販売量(本)



エコジョーズ販売量(台)



10. その他の取組内容

(1) 環境上の緊急事態への準備及び対応

① 緊急対応訓練

- イ. 訓練日時: 2017年6月20日(火) 6:30より
- ロ. 実施場所: 遠鉄石油(上島SS)
- ハ. 参加者: 遠鉄石油 SS勤務者
- ニ. 訓練指導者: 石油営業部長
- ホ. 訓練想定: 災害時対応



ヘ. 評価

災害時停電を想定し、自家発電機の操作方法やお客様の誘導方法や給油方法を共有した。また、以下の通り、外部主催の総合防災訓練指導会にも積極的に参加した。

② 浜松市防災協会総合防災訓練

- イ. 日 時: 2017年10月26日(木) PM1:00~PM16:30
- ロ. 場 所: 浜松アリーナ
- ハ. 主催者: 浜松市防災協会総合防災訓練指導会
- ニ. 参加者: 田村、高林、武田、川島、三島、米倉、鈴木、上村
- ホ. 訓練内容
火災想定訓練、出火危険箇所検証訓練、消火器使用方法等の個別訓練、心肺蘇生法など評価

ヘ. 評価

災害時の被害想定情報を得ることができた。各SS所長も同様に次回以降参加を検討する。

③ 災害時 緊急対応訓練

- イ. 訓練日時: 2017年4月26日(水) 7:30より
- ロ. 実施場所: 遠鉄石油 配送センター
- ハ. 参加者: 遠鉄石油 業務課・法人営業課
- ニ. 訓練想定: 災害停電時



ヘ. 評価

想定訓練の結果、自家発電機の設置・配線及び操作方法を共有した。

10. その他の取組内容

(2) 環境配慮した商品の販売促進

環境に配慮した金属加工油をPRし、積極的に販売した。今後も拡販していく。また、油圧作動油の濾過・再生も積極的にPRし、廃液削減に寄与した。



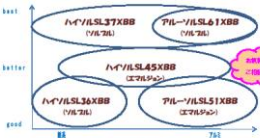
お試し下さい！防腐剤フリー切削油！

 今更な挑戦のその時... カストロール XBB シーリス！！



XBBシーリスとは、カストロール独自の「**pH7.6中コントロール機能**」
少量かつ適量のアルカリ成分を自動的に放出することにより、長期間pHを
常態、腐蝕の進行を防ぎます！又、殺菌剤を使用しないことにより人の肌
にやさしく、眼・呼吸器への刺激を防止します！！

カストロールXBBシーリス ポジショニング



連続研削は、ハイソールSL37XBBが最も有効です！！（結果）

通気孔に潤滑オイルがたまつて、タガメス等、異物発生に繋がります！

●噴霧量低圧射注配合、高々「スズランシムル」において最も優れた加工性能を発揮します！！

●「乾潤滑」でさらにさらさら！乾潤滑！！（ユーザーにて手元で改善効果が得られます。）

詳しくはこちらのパンフレットをご覧ください・・・

道後石油株式会社 法人営業課 （電話番号） 053-422-2514

品川 上村 伊藤 渡辺 岸田 トーヨー

(3) 取組状況の日常点検実施

- ① 社員は毎週一回、定められたチェックシートにて、1週間の取り組み状況を部門責任者に報告
- ② 部門責任者は、毎月1回定められたチェックシートにて1ヶ月間の取り組み状況を環境管理責任者に報告

(3) 環境に配慮した取組

- ① 地域環境整備への協力
- イ. 敷地内の緑化を維持
 - ロ. 関係諸団体の清掃・植樹事業に積極的に参加
 - ハ. 関係諸団体の安全・衛生事業に積極的に参加
 - ニ. 事業所周辺の清掃活動の実施



- ② 環境保全意識の高揚
イ. 関係諸団体の環境保全の事業に積極的に参加
- ③ エコキャップ運動に参加（6.55kg回収）

11. 環境活動結果の評価と次年度の取組内容

環境活動スケジュール(2017・4～2018・3)

評価日: 2018年4月1日
評価者: 総務部長 鈴木 重樹

環境活動施策	具体的方法	担当部署	担当者	本年度の評価	評価結果コメント	次年度の取組内容
紙使用量の削減						
会議時のPJ利用推進	配布資料は極力なくす。(常時実行)	全社	全員	○	実施することができた	継続実施
使用済・ミスコピーの管理	裏紙の管理	全社	高林	○	実施することができた	継続実施
封筒等の再利用	封筒の管理	全社	高林	○	実施することができた	継続実施
書類の電子化(メール利用等)	書類の電子保存推進	SS・総務	上野	○	実施することができた	継続実施
水使用量の削減						
トイレ等の流水量の低減	トイレ使用方の啓蒙	全社	平田	○	実施することができた	継続実施
洗濯機の効率的な使用	洗濯機使用回数の管理	業務	伊藤	○	実施することができた	継続実施
洗濯機の効率的な使用	洗濯機使用回数の管理	SS	SS所長	○	実施することができた	継続実施
二酸化炭素排出量の削減						
電気・電力・ガス使用量の削減						
空調の設定	夏は28℃、冬は20℃に設定	総務	高林	△	もう少し力を入れてが必要	継続実施
自然通風の利用	網戸の開閉	総務	高林	○	実施することができた	継続実施
休憩時・外出時、空室の消灯	消灯確認(朝礼での徹底)	全社	西川	○	実施することができた	継続実施
LED照明への入替	入替実施	業務	西川	○	実施することができた	継続実施
輸送燃料の使用量の抑制						
効率的な輸送、無駄のない走行	運転日報の管理	業務	伊藤	○	実施することができた	継続実施
環境を考慮した適正運転の実施	エコドライブの推進	全社	西川	○	実施することができた	継続実施
廃棄物の削減						
廃棄物発生量の抑制	使い捨て製品を使わない	全社	一ノ宮	○	実施することができた	継続実施
リサイクルの促進	リサイクル利用の確認	全社	西川	○	実施することができた	継続実施
その他の取り組み						
グリーン購入の推進	グリーン購入の推進	総務	上野	○	実施することができた	継続実施
地球環境整備への協力	関係諸団体の活動参加	全社	西川	○	実施することができた	継続実施
環境保全意識教育の推進	勉強会・講習会の開催	業務	西川	△	もう少し力を入れてが必要	継続実施
取り組み状況の日常点検						
チェックシート記入	チェックシート記入の推進	全社	西川	△	もう少し力を入れてが必要	継続実施
教育・訓練						
EA21の内容、取組	本社朝礼時説明・SS課各会議	全社	西川	○	実施することができた	継続実施
緊急時の対応訓練			上村	○	実施することができた	継続実施
防災訓練						
消防協同防災訓練	繁忙時前緊急対応訓練			○	実施することができた	継続実施

<備考>

1. 本年度の評価: ○印→実施できた、△印→あまりできなかった、×印→全くできなかった

12. 環境関連法規等の遵守状況(抜粋)

1. 環境関連法規の遵守状況

当社に適用される環境関連法規の遵守状況を確認した結果、違反はありませんでした。

評価日: 2018年4月1日

評価者: 総務部長 鈴木 重樹

区分	法規制等の名称	条項	該当する要求事項	順守評価
法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律(廃棄物処理法)	第6条の2第6項	一般廃棄物の委託処理 ・委託基準: 一般収集運搬・処理業者の許可の確認、契約	○
		第12条第2項	生活環境の保全上支障のないように産業廃棄物の保管 ・保管基準の遵守(表示: 60cm角以上、種類、氏名・連絡先)	○
		第12条第5項	産業廃棄物収集運搬及び処分許可業者への委託	○
		第12条第6項	産業廃棄物の運搬又は処分を委託する場合の処理基準の遵守	○
		第12条第7項	産業廃棄物の処理の状況に関する現地確認	○
		第12条の3第1項	産業廃棄物の運搬又は処分を他人に委託する場合のマニフェストの交付	○
		第12条の3第2項	管理票交付者のマニフェストの保管 ・A、B2、D、E票の保管(5年間)	○
		第12条の3第7項	産業廃棄物管理票交付等状況報告書の提出	○
		第14条第1項	産業廃棄物収集運搬業の許可	○
	水質汚濁防止法	第5条	特定施設の設置の届出(特定施設: 71 自動式車両洗浄施設)	○
		第14条の2	事故時の措置と報告(油水分離装置、地下タンク)	○
	消防法	第11条	指定数量以上の危険物の製造所、貯蔵所又は取扱所の許可(第一石油類 ガソリン: 200L、第二石油類 軽油・灯油: 1,000L、第三石油類 重油: 2,000L)	○
		第13条第1項	甲種危険物取扱者又は乙種危険物取扱者の選任	○
		第14条の3の2	定期点検の実施し、その点検記録を作成・保存	○
	特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律(PRTR法)	第4条	事業者の責務(人の健康を損なう恐れのある特定化学物質(第1種、第2種)の管理)	○
		第5条	排出量の把握及び届出	○
	フロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律(フロン排出抑制法)	第16条	点検の実施、点検等の履歴の保存	○
	下水道法	第11条の2	使用の開始等の届出	○
		第12条の11	除害施設の設置等	○
	浄化槽法	第10条	浄化槽管理者の浄化槽の保守点検及び浄化槽の清掃	○
		第11条	定期検査(指定検査機関の行う水質に関する検査)	○
	使用済自動車の再資源化等に関する法律(自動車リサイクル法)	第8条	・使用済みとなった自動車の引取業者(自動車販売業者・整備業者等)への引渡し ・リサイクル料金の負担(新車購入時又は既存の車は法施行後最初の車検時)	○
	特定家庭用機器再商品化法(家電リサイクル法)	第6条	・特定家庭用機器の長期間使用による特定家庭用機器廃棄物排出の抑制 ・廃棄時の特定家庭用機器廃棄物の収集若しくは運搬をする者又は再商品化等をする者への適切な引き渡し及び料金の支払	○
静岡県条例	静岡県生活環境の保全等に関する条例	第52条	規制基準の遵守義務 ・特定工場等を設置している者の規制基準遵守義務	○
		第53条	特定施設の設置の届出(特定施設の設置の工事の開始の日の30日前) ・冷凍機(空調機原動機の定格出力が3.75kw以上のもの)	○
浜松市条例	浜松市産業廃棄物の適性な処理に関する条例	第8条	事業者の産業廃棄物管理責任者の設置	○
		第10条	事業者の産業廃棄物の実地の確認等	○

<備考> ○印: 遵守できた, △印: 手続き中, ×印: 遵守できなかった

2. 違反、訴訟等の有無

取組期間における環境関連法規の違反及び外部からの苦情等は、ありませんでした。また、過去3年間の訴訟等についてもありません。

13. 代表者による全体の評価と見直し

				代表者	環境管理責任者																
				高橋	鈴木																
実施日：2018年4月1日																					
見直しに必要な情報				代表者による見直し																	
管理責任者の報告及び改善への提案				変更の必要性の有無・指示事項																	
[取り組み状況の評価結果] ①取り組み状況の評価結果 天王SS退店により電気使用量及び各項目は微減となった。 ②問題点の是正処置及び予防処置の状況 上記結果を踏まえ、さらなる省エネの取り組みを徹底していく。 ③前回までの代表者の指示事項への対応 特になし <改善への提案> 引き続きハード面としてエコカー導入や、照明のLED化等、ソフト面として社員のエコ意識の向上に努め、環境対応商品の拡販を進めていく。				[環境方針] 変更の必要性： ☒有 ☐無 次回よりガイドラインが2017年度版に変わるため																	
[目標・環境活動計画の達成状況] (詳細は環境活動計画書による) <table border="1"> <thead> <tr> <th>目標項目</th> <th>目標値達成状況</th> <th>活動計画実施状況</th> <th>コメント(目標値に対するコメント・活動計画に対するコメント)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>電力の削減</td> <td>△</td> <td>○</td> <td>店舗退店に伴う新たな目標を設定する</td> </tr> <tr> <td>ガソリンの削減</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>エコカー導入や燃費管理の徹底で削減ができた</td> </tr> <tr> <td>水道使用量</td> <td>△</td> <td>○</td> <td>目標には不達だが、前年実績より下回った</td> </tr> </tbody> </table>				目標項目	目標値達成状況	活動計画実施状況	コメント(目標値に対するコメント・活動計画に対するコメント)	電力の削減	△	○	店舗退店に伴う新たな目標を設定する	ガソリンの削減	○	○	エコカー導入や燃費管理の徹底で削減ができた	水道使用量	△	○	目標には不達だが、前年実績より下回った	[目標・活動計画] 変更の必要性： ☒有 ☐無 業務拡大や、店舗退店に合わせた新たな目標を設定する必要がある。	
目標項目	目標値達成状況	活動計画実施状況	コメント(目標値に対するコメント・活動計画に対するコメント)																		
電力の削減	△	○	店舗退店に伴う新たな目標を設定する																		
ガソリンの削減	○	○	エコカー導入や燃費管理の徹底で削減ができた																		
水道使用量	△	○	目標には不達だが、前年実績より下回った																		
<改善への提案> ・エコドライブへの取組				[その他] 変更の必要性： ☒有 ☐無 認証範囲の見直しを検討する。																	
[周囲の変化の状況] ①外部コミュニケーション記録より 特になし ②環境関連法規制等の動向他 特になし <改善への提案> 特になし				[代表者が自ら得た情報] 認証範囲の見直しを検討する。																	
				[総括](環境活動レポートの代表者による全体の評価と見直しの欄に記載) エコアクション21に参加して10年以上経過し、社員それぞれの環境に対する意識向上が顕著となりました。今年度は、SS店舗の退転等大きな変化があり全体の目標は概ね達成できましたが、それぞれの目標は依然改善が必要と考えます。 今回も、実状に沿った目標を設定しなおし、社員全員が無理なく活動できるように取り組んでももらいたいです。 また引き続き、省エネ・対環境商材を積極的に販売していく事で、本業の業績拡大につなげていくように期待しています。 来年度は、下記の項目を継続し、運営を図る。 1. 環境方針は、2017年ガイドラインに基づき改定する。 2. 環境経営システムのための組織は、継続する 3. その他環境経営システムに関する項目は改定せず継続する、 4. より一層の取組を強化し環境への負担を軽減すると共に会社全体の経費節減につなげていく 5. 管理データの見える化をし意識向上を図る																	